



COOL JAPAN AWARD 2017

報告書



日 時 / 2017 年 11 月 25 日 (土)・26 日 (日)
表彰式 25 日, 展示会 25・26 日 (表彰式 10:00-11:30)

主 催 / 一般社団法人 クールジャパン協議会

後 援 /  経済産業省  外務省  観光庁

開 催 / 羽生水郷公園 世界キャラクターさみっと in 羽生

協 力 / 西陣 田中伝   TARGET INC.  J-COLLABO.ORG



COOL JAPAN AWARD 2017

一般社団法人クールジャパン協議会では、普段気づかずにいる日本の良いモノ・コトを、外国人が思わず発する「COOL!」という驚きの言葉とともに発掘していきます。それらを”クールジャパン”として認定することで国内の産業・文化の発展につなげるとともに、積極的な海外発信により認定対象の海外展開やインバウンド戦略に貢献して参ります。

また当協議会の誕生は、2011 年に発足した”日中アニメ産業連合会”まで遡ります。2011 年の東日本大震災を受け、「日本の文化・情報を世界に発信することで日本の元気を取り戻したい」との思いから、日中それぞれの映画祭（夕張映画祭・長沙国際動漫遊戯展）において、互いに相手国のクールな ACG（アニメ・コミック・ゲーム）作品を紹介する「COOL JAPAN×COOL CHINA」プロジェクトを行いました。そして 2013 年 8 月に連合会は、全世界へ向けた発信を視野に”一般社団法人クールジャパン協議会”として名称変更を行い、2015 年度からは”クールジャパン”の発掘・認定を行う「クールジャパンアワード」を開催しております。クールジャパンアワード 2017 はその第 2 回目となります。

■ プログラム

開催概要	COOL JAPAN AWARD 2017 開催場所：埼玉県羽生市 羽生水郷公園（埼玉県羽生市三田ヶ谷 751-1） 世界キャラクターさみっと in 羽生 開催日時：2017 年 11 月 25 日（土）・26 日（日） ※表彰式 25 日、展示会 25・26 日（表彰式 10:00-11:30）
参加者	COOL JAPAN AWARD 2017 表彰対象者 COOL JAPAN 審査員 マスコミ関係者 他
スケジュール	 10:00 ● ・開会の挨拶 概要説明 10:05 ● ・一般社団法人クールジャパン協議会メンバーの紹介 10:10 ● ・表彰対象の発表 理由説明、講評 10:20 ● ・表彰状の授与、授与者のコメント 11:20 ● ・閉会の挨拶

●展示スケジュール

羽生展示 場所：世界キャラクターさみっと in 羽生会場 期間：11月25日・26日

NY 展示 場所：COOL JAPAN NY Brooklyn K's Gallery, NY ブルックリン市 期間：2018 年 2 月 8 日～27 日

台灣展示 場所：台北市 期間：8月24日～27日

●展開

鹿児島県瀬戸内町 与路島に常設展示施設を開設予定

COOL JAPAN AWARD 2017 表彰式・羽生展示



▲ COOL JAPAN AWARD 2017 受賞の方々の集合写真



▲ 「LIMEX」株式会社 TBM 殿



▲ 受賞者との懇親会。
前回受賞した「日本酒で乾杯条例」に違い、日本酒で乾杯。



▲ 受賞作品展示風景



▲ 受賞作品展示風景



▲ 受賞作品展示ブース



▲ 受賞作品展示風景

COOL JAPAN AWARD 2017 NY 展示

● 展示概要

場所：COOL JAPAN 2017 NY Brooklyn K's Gallery, NY ブルックリン市 期間：2018年2月8日～27日



▲ K's Gallery 展示風景



▲ K's Gallery 展示風景



▲ K's Gallery 展示風景



▲ K's Gallery 展示風景



▲ K's Gallery 展示風景



▲ K's Gallery 展示風景



【表彰対象】バックカントリーツアー
【表彰対象者】まるぜん観光株式会社



【表彰対象】民間ロケット事業
【表彰対象者】インターステラテクノロジズ株式会社



【表彰対象】大谷資料館
【表彰対象者】大谷資料館



【表彰対象】富嶽三六〇
【表彰対象者】山科県立富士山世界遺産センター



【表彰対象】世界キャラクターさみっと in 羽生
【表彰対象者】世界キャラクターさみっと in 羽生 実行委員会



【表彰対象】西川材とひとつば茶室
【表彰対象者】株式会社サカモト、飯能市



【表彰対象】フィギュアみやげ
【表彰対象者】株式会社ケンエレファント



【表彰対象】LIMEX 石から紙やプラスチックに代わる新素材
【表彰対象者】株式会社 TBM



【表彰対象】農家民泊
【表彰対象者】株式会社南信州観光公社



【表彰対象】Tour du Lac Biwa
【表彰対象者】株式会社ビーエスシー・インターナショナル



【表彰対象】カーボン（炭）製鋼 アナオリカーボンボット
【表彰対象者】穴織カーボン株式会社



【表彰対象】セキスイ量「MIGUSA」
【表彰対象者】積水成型工業株式会社



【表彰対象】藍染杉
【表彰対象者】大利木材株式会社



【表彰対象】線香花火 筒井時正 花々
【表彰対象者】筒井時正玩具花火製造所



【表彰対象】与路島 珊瑚石壁およびサガリバナ小径とハンミヤ島
【表彰対象者】瀬戸内町



【表彰対象】与路島 珊瑚石壁およびサガリバナ小径とハンミヤ島
【表彰対象者】瀬戸内町 鎌田町長



【表彰対象】スノーモンキー
【表彰対象者】株式会社地獄谷野猿公苑



【表彰対象】ロースタイルマッサージチェアH
【表彰対象者】株式会社フジ医療器



【表彰対象】コウノトリ育むお米
【表彰対象者】たじま農業協同組合



【表彰対象】五島列島小値賀島の古民家ステイ
【表彰対象者】特定非営利活動法人 おちかアイランドツーリズム協会



【表彰対象】大里地区の玉石垣と中之郷の玉石垣の古民家喫茶中之郷
【表彰対象者】東京都八丈島町、古民家喫茶中之郷



【表彰対象】大里地区の玉石垣と中之郷の玉石垣の古民家喫茶中之郷
【表彰対象者】東京都八丈島町、古民家喫茶中之郷



COOL JAPAN AWARD 2017



👑 バックカントリーツアー

📄 <http://www.maruzen.com>

Back Country Tour

表彰対象者／まるぜん観光株式会社，利尻富士町，利尻町

「バックカントリーツアー」は、北海道の利尻島で行われている雪登山とスキーをメインにしたツアーです。北海道の最果ての島とされる利尻島は、アイヌ語で高い山（リ・シリ）が語源であり、その名のとおり中心にそびえた利尻山を主体とした島です。

中央にそびえる利尻山は標高 1721m の標高を誇り、別名「利尻富士」とも呼ばれ日本の百名山にも選ばれています。その利尻山で行われるバックカントリーツアー（手付かずの自然の山や森を行われるスキーやスノーボード）は、冬の利尻島を全身で満喫できるツアーです。



👑 幌加内そばとそば祭

📄 <http://www.town.horokanai.hokkaido.jp/horokanai-soba>

HOROKANAI SOBA Festival

表彰対象者／きたそらち農業協同組合幌加内支所，幌加内町

幌加内町新そば祭りは、日本一のそば処であり、日本最寒の地として知られる幌加内町の町おこしとして平成 6 年から開催されました。

祭りでは地元の幌加内そばだけでなく、全国のそば打ち名人が集結しその腕を披露したり、そば打ち講習会が開催されるなど、幌加内を堪能できるイベントとなっており、現在では人口 1,500 人の町に、2 日間で述べ 5 万人が訪れるなど、大きな注目を集めています。



👑 民間ロケット事業

📄 <http://www.istellartech.com>

Private Rocket

表彰対象者／インターステラテクノロジズ株式会社

インターステラテクノロジズ株式会社（IST 社）の民間ロケットは、これまでの国家プロジェクトで開発された大規模なロケットとは違い、世界一低価格でコンパクトなロケットを目指して開発されています。これまでの大規模なロケットでは、高性能・高価格・大容量を目指され、開発できるメーカーも限られていました。しかし、IST 社のロケットは宇宙用の特別な部品をなるべく使わずに、ホームセンターで買えるような汎用的な部品と、どこの町工場にもあるような加工機械を利用することで、ロケットの低価格化に繋がっています。



👑 大谷資料館

📄 <http://www.oja909.co.jp>

OYA HISTORY MUSEUM

表彰対象者／大谷資料館

大谷資料館は、1919 年から 1986 年の約 70 年をかけて掘り出されていた大谷石や、広大な地下採掘場跡を展示、体験できる資料館です。

資料館の展示では、大谷石の発掘の歴史を学ぶことが出来るなど、様々な体験や学習ができる施設となっています。とくに地下採掘場跡は、広さは 2 万平方メートル、深さは 30 メートルもあり、その大きさや広さは野球場がひとつ入ってしまうほどです。その石肌には、ツルハシの跡が残るなど採掘時代の歴史の重みを感じさせ、巨大地下建造物を思わせるその景観には圧倒されることでしょう。



富嶽三六〇

“Fugaku 360” Japanese Paper Fujisan

表彰対象者／山梨県立富士山世界遺産センター

「富嶽三六〇」は、富士山世界遺産センターに展示されている和紙で作られた富士山のモニュメントです。富士山世界遺産センターは、世界遺産である富士山が持つ普遍的な価値や、多様な自然美などをわかりやすく紹介し、保全活動や研究調査、観光振興に寄与する施設です。

2016年6月に新館である南館がオープンし、「富嶽三六〇」はその中核を為す展示物となります。

和紙で作られた全長15mの富士山には、様々な色合いの美しい照明演出や、迫力のサウンドスケープが重なり、富士山の四季や一日の時間の流れを体験することができます。

<http://www.fujisan-whc.jp>



世界キャラクターさみっと in 羽生

World Character Summit in Hanyu

表彰対象者／世界キャラクターさみっと in 羽生 実行委員会

「世界キャラクターさみっと in 羽生」は「まちおこし」に積極的に取り組む、世界中の「ご当地キャラクター」が集まり、地域の魅力発信を行うイベントです。昨年には、41都道府県・海外4か国から、合計401キャラクターが集まり、21万人の来場者を記録しました。2013年には「マスコット最多集合記録」としてギネスブックにも認定されています。今年も様々なご当地キャラクターを通じて、「人與人」「地域と地域」をつなげ、全国に「笑顔」と「元気」を届けています。

<http://gotouchi-chara.jp/hanyu2017/>



西川材とひとつぼ茶室

ishikawa wood & Hitotsubo Tea House

表彰対象者／株式会社サカモト、飯能市

「西川杉とひとつぼ茶室」は、「埼玉県飯能市」で育った杉・桧（西川材）と、その西川材を使用した「株式会社サカモト」による一坪の茶室を作るプロジェクトです。

西川材は、埼玉県南西部で育林した優良木材で、かつて江戸に流送したため「西の川からくるよい材」と呼び始めたことが、名前の由来とされています。そのような歴史を持つ飯能市の森林文化の継承と普及を目指し、飯能市が地元である木工所「サカモト」と地域生産者、そしてデザイナーたちのチームによって「ひとつぼ茶室」は誕生しました。

<http://hitotsubo-cabin.com>



大里地区の玉石垣と 中之郷の玉石垣の古民家喫茶中之郷

Ball Stone Wall and Old Japanese-style House Cafe “Nakanogo” in Hachijyo Island

表彰対象者／東京都八丈島町、古民家喫茶中之郷

「大里地区の玉石垣と中之郷の玉石垣の古民家喫茶中之郷」は、東京都八丈島で見られる玉石を積み上げた石垣と、古民家を改装した喫茶店です。日本でありながら、亜熱帯性気候の八丈島は、南国の雰囲気と日本の文化が織り混ざった八丈島ならではの文化があります。

現在、大里地区などに残る玉石垣は、流人が防風壁として積み上げたものといわれており、島を散策しながら身近に歴史を感じることができます。中之郷地区にある古民家喫茶「中之郷」は、オーナーの祖母が住んでいた古民家を改装して喫茶店にしたものです。

<http://www.town.hachijyo.tokyo.jp>



大凸部（おおとんぶ）展望台

<http://www.vill.aogashima.tokyo.jp>

Ootonbu Observatory

表彰対象者／青ヶ島町

「大凸部（おおとんぶ）展望台」は、東京都青ヶ島村にある展望台です。青ヶ島は伊豆諸島の属し、有人の島として最も南に位置する火山島であり、日本一人口が少ない村として知られています。大凸部展望台は標高 423m の山の上にあり、島でもっとも高い場所にあり、展望台からは島全体を見下ろすことができます。展望台から見下ろすと、島がカルデラの構造でできていることがはっきりとわかり、外側の山と内側の山（丸山）の二重の窪みの構造は、世界でもあまりみることができない絶景です。



建築の日本展：その遺伝子のもたらすもの

<https://www.mori.art.museum/jp/exhibitions/japaninarchitecture/index.html>

Japan in Architecture Exhibition: Genealogies of Its Transformation

表彰対象者／森美術館

「建築の日本展：その遺伝子のもたらすもの」は、森美術館（東京・六本木）で開催される、日本建築をテーマとした展覧会です。

丹下健三、谷口吉生、安藤忠雄、妹島和世など、日本人建築家たちがこれほどまでに国際的に高い評価を得ているのはなぜでしょうか。日本の現代建築が、古代からの豊かな伝統を礎とし、他に類を見ない独創的な発想と表現を内包しているからだとはいえないでしょうか。

「建築の日本展」では、日本建築を読み解く鍵となる 9 つの特質で章を編成し、古代から現代まで、その底流に潜む遺伝子を考察し、日本建築の本質に迫ります。



フィギュアみやげ

<http://kenelephant.co.jp/figure-miyage/>

Figure Souvenir

表彰対象者／株式会社ケンエレファント

日本各地の名所、食、自然、文化、風俗など、さまざまなジャンルの“ご当地名物”をミニチュアにしたおみやげカプセルフィギュアシリーズ「フィギュアみやげ」。旅先での感動や体験した思い出をそのまま、手のひらサイズの精巧なフィギュアにしてカプセルに詰め込みました。

空港など旅の拠点となる主要施設を中心にカプセルマシン（いわゆるガチャガチャ）で販売。

誰でも手軽に購入でき、何が出るかわくわくドキドキ、大人から子供まで老若男女問わずお楽しみいただけます。



LIMEX 石から紙やプラスチックに代わる新素材

<https://tb-m.com>

LIMEX

表彰対象者／株式会社 TBM

「LIMEX（ライメックス）石から紙やプラスチックに代わる新素材」は、石灰石を主成分としており、名刺や飲食店のメニュー表、広告制作物や食品容器、生活用品、園芸用品など様々な用途で使うことができます。従来のストーンペーパーとは異なり、軽く、品質は高く、安価に作ることができます。さらに耐久性と耐水性を有しており、リサイクル性能の高さが特徴です。LIMEX の紙代替製品は、紙を作る原料となる木材パルプを一切使用することなく、製造に必要な水も通常の紙と比べて大幅に節約することが可能です。また、LIMEX のプラスチックの代替製品は、石油の使用量を抑えて、CO2 の削減ができ、地球の資源の枯渇問題に貢献可能です。



長野県

👑 スノーモンキー

Snow Monkey

📄 <http://jigokudani-yaenkoen.co.jp>

表彰対象者／株式会社地獄谷野猿公苑

地獄谷野猿公苑は長野県北部にあり、冬には多くの雪で覆われる豪雪地帯です。サル種族は熱帯や亜熱帯地域に生息し、日本のように雪の降る地域に生息する種は珍しく、ニホンザルは「スノーモンキー」と呼ばれます。海外から多くの観光客が訪れる昨今、冬の厳しい雪の中、懸命に生きるサルたちの姿はまさに「スノーモンキー」の言葉通りであり、今では地獄谷野猿公苑のサルを示す言葉となっています。地獄谷のサルたちは、公苑職員の餌付けの誘導によって「朝山から下りて来て、夕方山へ帰る…」という生活を続け、日中に公苑を訪れるものの、昔からの山での野生生活を変わずに行っている。地獄谷野猿公苑は檻がない環境の中でも安全に、その興味深い生態を観察できる場所です。冬の温泉に入る姿も印象的だが、あくまでサルたちの生活ワンシーンにしか過ぎず、四季を通して様々な姿や行動を楽しむ事ができます。

*ニホンザルはヒトを除く霊長類の中で最北端に生息する種であり、北限は青森である。



長野県

👑 農家民泊

Farmers Homestay

📄 <http://www.mstb.jp/300nou/archives/post.html>

表彰対象者／株式会社南信州観光公社

「農家民泊」とは、農家の方の自宅に宿泊し農業を体験する体験型宿泊プログラムです。長野県飯田市と南信州観光公社では、農業体験を通じてその土地の自然や文化を学ぶことができる「グリーンツーリズム」を推奨しています。その一環である農家民泊では、実際に地元で働いている農家の方の自宅に宿泊することで、農業体験だけでなく農家と方と実際に語り合い、農業の大切さや飯田市の里山について知ることが出来ます。



滋賀県

👑 Tour du Lac Biwa

Tour du Lac Biwa

📄 <https://www.lacbiwa.com>

表彰対象者／株式会社ビーエスシー・インターナショナル

「Tour du Lac Biwa（ツールドラック ビワ）」は、滋賀県琵琶湖の湖西地域を地元在住のバイリンガルの主婦がご案内するツアーです。

『湖郷の人々の日々の暮らし』をテーマに、観光地を巡る通常のツアーとは異なり、昔から当地に伝わる人々の暮らしぶりそのものをゆったりと体験していただけます。日本をより深く知りたい旅慣れた外国人ゲストに『昔ながらの素顔の日本が味わえる』として大変好評を博しています。



大阪府

👑 カーボン（炭）製鍋 アナオリカーボンポット

ANAORI CARBON KITCHENWARE

📄 <https://www.anaoricarbon.com>

表彰対象者／穴織カーボン株式会社

「カーボン（炭）鍋」は、穴織（アナオリ）カーボン株式会社が手掛けるカーボン製調理器具です。子どもの頃に創業者である父に作ってもらった「カーボンで焼かれた石焼き芋」からヒントを得て、開発が進められたというカーボン鍋。その素材は、膨大な圧力と 3000 度にものぼる焼成を何度も繰り返された、純度 99.9%を誇る炭素体です。その炭素体を 0.01mm の単位で削り出し、職人技で成形と研磨を施し、セラミックでコーティングすることで、カーボン鍋は完成します。



👑 セキスイ畳「MIGUSA」

SEKISUI TATAMI MIGUSA

表彰対象者／積水成型工業株式会社

「セキスイ畳「MIGUSA」」は、積水成型工業株式会社が開発した天然イ草と類似の構造を再現した樹脂製畳です。天然イ草が持つ、優しい風合いや肌触り、吸湿性などに加え、高い耐久性や安全性、様々な色柄などイ草を超える魅力を持つ畳であり、その素材は、耐久性に優れたポリプロピレンと環境に優しい天然の無機材料がベースとなっており、燃えてもダイオキシンは発生しないなど、地球環境にも配慮しています。さらにアレルギーの原因となるダニやカビの発生を抑え、シックハウス症候群の原因と言われているホルムアルデヒドの放出を抑えるなど子どもがいる家庭でも安心して使えます。

<https://www.sekisuimigusa.jp/>


👑 ロースタイルマッサージチェア H

<https://www.fujiiryoki.co.jp/product/massagechair/asls1/>

LOW-STYLE Massage Chair H

表彰対象者／株式会社フジ医療器

「ロースタイルマッサージチェア H」は、株式会社フジ医療器が開発したマッサージ機です。世界ではじめての量産型マッサージ機を開発し、マッサージ機のパイオニアと呼ばれてきたフジ医療器が、新たな発想をもとに開発したのが「LOW STYLE」です。背もたれや座面を低くすることにより、部屋への圧迫感をあたえないように設計され、なおかつ、インテリアとしてもモダンで、部屋全体をすっきりとした印象にし、くつろげる空間を演出します。



👑 コウノトリ育むお米

Kounotori Rice

表彰対象者／たじま農業協同組合営農生産部

「コウノトリ育むお米」は、国の天然記念物であるコウノトリが住みやすい環境づくりの一環として、兵庫県の豊岡市、朝来市、養父市、香美町などで生産されている米です。この米は「コウノトリ育み農法」と呼ばれている栽培方法で作られ、水田に生き物が住みやすい環境をつくるための水管理や、無農薬栽培（あるいは魚毒性の低い減農薬栽培）、田んぼにおいて水生生物の逃げ道を作る素掘り水路の設置などの技術を取り入れ、コウノトリの餌となる生き物を育てています。

<http://www.ja-tajima.or.jp/agricultural/rice/kounotorim.html>


👑 guntû / ガンツウ

guntu

表彰対象者／株式会社せとうちクルーズ

設計とデザインには、「竹林寺納骨堂」や「鎌倉山集会所」で知られる建築家の堀部安嗣氏が担当し、「せとうちの海に浮かぶ、ちいさな宿」をコンセプトにした船内は海の上でありながら、木のやさしいぬくもりに包まれ、テラス付きのスイートルームでは、目で見るだけでなく、全身でいつでも穏やかな瀬戸内の海を感じることができます。ツアーでは「せとうち漂泊」というコンセプトのもと、広島県尾道市を出港し、岡山県日生（ひなせ）沖まで向かう「東回り」、山口県上関の沖合いまで周遊する「西回り」の全6航路があります。

<http://guntu.jp>


© Photo: Tetsuya Ito Courtesy of Setouchi Cruise

👑 わだつみの精

Seaweed Shochu "Wadatumi No Sei"

表彰対象者／隠岐酒造株式会社

「わだつみの精」は隠岐酒造株式会社がつくる海藻から作られる焼酎「海藻焼酎 いそっ子」を完熟させた古酒です。海藻と米から作られる焼酎である海藻焼酎は、ほんのりと磯の香りが感じられ、爽やかな飲み口が特徴です。その海藻焼酎を樽で長期間完熟し、色も琥珀色まで変化するまで貯蔵されました。その名前も、古酒にふさわしく海洋の司る「海神」を意味する「わだつみの精」から名付けられました。隠岐酒造独自の方法で発酵された古酒は、焼酎というよりもウイスキーやブランデーのような感覚で飲むことができます。

📄 http://okishuzou.com/items_article/wadatumi/



👑 藍染杉

Indigo dyed cedar

表彰対象者／大和木材株式会社

徳島県で採れる徳島杉がもつラシックな風合いと、藍染料と出会うことで和風でありながらモダンな意匠となっています。本来、藍染めは、繊維などに使われる染め方であり、絵の具やペンキとは違い木材に藍の色をつけるのは難しいとされてきました。そこで藍染杉は、染料を塗料に置き換えることによって、藍色に染めることが可能になったのです。青でありながら冷たくない深い色合いであり、和風でありながらモダンな色調である藍染杉は、日本美的感覚に通じる懐かしくも新しい建築材料です。

📄 <http://www.dairinet.com/rin/aizome.html>



👑 線香花火 筒井時正 花々

Japanese sparklers "Tsutsui tokimasa Hana-hana"

表彰対象者／筒井時正玩具花火製造所

「線香花火 筒井時正」シリーズのひとつである「花々」は、線香花火の持ち手の部分を花びらのように仕上げられ、それを束ねることで「花」を表現された一品です。見た目からも美しく、火を付ける前から工芸品としても眺めることができ、線香花火としても楽しむことができ、一度に二度楽しめる線香花火です。また花火以外では、花火の保存に最適な桐箱に入っており、九州産の燭の実を抽出して作られた和ろうそくと、九州の山桜でできたろうそく立てがついており、箱を開けてから遊ぶまで、様々なこだわりが詰まっている線香花火です。

📄 <http://tsutsuitokimasa.jp/senkohanabi-tokimasa>



👑 五島列島小値賀島の古民家ステイ

Old Japanese-style House Stay in Ojika Island

表彰対象者／特定非営利活動法人おぢかアイランドツーリズム協会

「五島列島小値賀島の古民家ステイ」は、おぢかアイランドツーリズムが運営する一棟貸し切りの宿泊滞在施設です。長崎県の小値賀島にあるいくつかの集落にある6棟の古民家が点在し、どの家も築100年以上あり、島と共に長い時間くらししてきた家ばかりです。また、古民家のシチュエーションも様々で、海が望める家、港が見える家、緑豊かな庭に囲まれた家、路地の先に佇む静かな家など、島の暮らしや環境に触れながら自由自在な時間を過ごすことができます。

📄 <http://ojikajima.jp/kominka>





与路島

珊瑚石壁およびサガリバナ小径とハンミヤ島



<https://www.town.setouchi.lg.jp>

Coral Stone Wall, Sagaribana Path and Hanmya Island

表彰対象者／瀬戸内町

「与路島 珊瑚石壁およびサガリバナ小径とハンミヤ島」は、鹿児島県大島郡瀬戸内町にある島と、その島にある文化と自然です。瀬戸内町の最南端の有人島、与路島は、人口約 90 人の小さく穏やかな島です。壮大な海に囲まれたこの島では、レジャーとして釣りやダイビングなどで人気の島ですが、その歴史は古く、かつては琉球との繋がりもありました。集落の中には「島の宝 100」にも選ばれている「珊瑚石壁」が残り、文化遺産となっており、古い島の歴史を感じることができます。



古民家再生



<http://www.g-cpc.org>

Refurbishment of Old Japanese-style House

表彰対象者／一般社団法人全国古民家再生協会

「全国古民家再生協会」は、全国各地に残る古民家の継承するための活動を行なっている一般社団法人古民家再生協会で構成される全国組織です。日本の住文化である「古民家」は、江戸時代などでは当たり前であった梁や柱の再利用など、長期に循環可能な先人たちの知恵がつまった住居です。全国古民家再生協会では、そのような古民家を再生利用が可能かどうかを協会に所属する古民家鑑定士が調査を行うなどの活動の他、古民家で心配される「地震への安全性」「寒い・暗いを解消」「維持管理の方法やメンテナンススケジュールの明確化」などのガイドラインを作成するなどの活動をしています。



COOL JAPAN AWARD 2017



会長・理事
太田 雅人
GETTI グループ代表

1965年8月4日大阪生まれ。

1984年大阪府立大手前高等学校卒、1989年関西学院大学経済学部卒、1991年NEC退職後、1992年GETTIグループを法人化。1986年の学生時代、ラグビー同好会に所属しながら“JCF日本サークル連盟”を設立し、企業側からの学生活動への協賛・支援の窓口を担うヤングマーケット向けの広告・プロモーション事業を創業。現在は、1業種1社の企業と、学校法人・地方自治体をクライアントに、ブティック型で展開するBranding&Consulting事業を行うかたわら、＜Boderless Communication＞をグループポリシーとし、海外3法人を含む17法人でグループを構成し＜世代間＞、＜地域間＞、＜国家間＞の障壁を超えるコミュニケーションネットワークの構築を目指している。



代表理事・事務局長
磯久 五郎
一級建築士

1983年京都に生まれ育つ。2009年京都大学工学部建築学科卒業。

同年にAtelier Juse、2014年設計事務所イズエに入所。

2015年に株式会社56設計舎を設立、現在に至る。

スペースデザインクリエイツ非常勤講師。



理事長
Julien Giry
フランス在住・写真家
Nippon100 主宰
〔欧州担当〕

2015年にはじめて日本を訪れ、6ヶ月間、大分、沖縄、静岡、和歌山の各県の有機農場でボランティアで働いて過ごす。その際、日本にはさらに永く滞在する価値がある固有の文化があると感じ、現在は、東京を本拠地に、旅に関するフランス人フリーランス・ライター兼写真家としての仕事をこなし、日本の47都道府県すべての探索を続け、食と伝統についての知識を吸収しつつ、海外にそれらを紹介している。2017年にAur lie Roperchと共に、平成百景を探索することを決意し、旅ブログNippon100でその模様を発信。2018年秋にはフランスで本が出版される予定。



副理事長
Christopher Pokarier
早稲田大学 商学部 教授
〔豪州担当〕

オーストラリア育ちで、写真家として働きながら、クイーンズランド大学でジャーナリズムの学士号と修士号を取得しました。その後、名古屋で働き、日本の歴史、工芸品、文化への興味から、週末には近郊への旅行をしていました。オーストラリア国立大学で経済博士号を取得し、クイーンズランド工科大学で、マーケティングと国際ビジネスの講師（後に上級講師）として勤務しました。

クリストファー博士の講義及び研究は、国際化と市場参入戦略、海外投資家に対するディスティネーション・マーケティングを中心としています。2004年、早稲田大学にて、商学部教授に就任。コーポレート・コミュニケーション・デザイン、交渉、創造文化産業を担当しています。また、慶應義塾大学で非常勤講師を兼任しています。



専務理事
上田 輝彦
WIP グループ代表 兼
WIP ジャパン代表取締役

英国ケンブリッジ大学大学院:Diploma修士(1994)

福井・兼業農家出身。中・高では卓球選手。数学・世界史・世界地理を愛好。上智大学（法学部）在学中、ソ連・東欧・中国を漫遊、その後、住友銀行（大阪）、英国ケンブリッジ大学大学院留学（歴史学部）を経てWIP創業。オリンピック関連調査を皮切りに、多言語および海外市場を対象にした事業のみに特化し現在に至る。「グローバルビジネスほど面白いものはない」が信条。日本翻訳連盟（JTF）理事。



理事
田中 慎一
西陣織工業組合 総代

1956年京都西陣で生誕。
1974年京都市立洛陽工業高校紡織科卒業。
1980年立命館大学経済学部卒業。卒業後、家業の帯地製造業に従事。
1989年三代目田中伝機業店、店主を継承。
2003年西陣織工業組合総代就任。
2008年西陣織工業組合理事就任。
現在に至る。



理事
佐賀関 等
NY在住『COOL JAPAN NY
Brooklyn K's Gallery』代表
〔北米担当〕

大分県別府市生まれ。職業能力開発大学校 造形工学科卒業。
(株)資生堂宣伝部に入社し、パリ、ミラノ、NY駐在経験後に独立。
その後、アート&デザインエージェンシー(株)SAGA CREATIVEをアメリカで設立。
Jコラボ:「海外から見る日本文化の再考」をテーマにしたNY州認可の非営利団体を運営。Webを中心に日本文化を様々な発信。国連や多くの企業ともコラボで日本文化を発信するイベントなどを行ったり、様々な教育プログラムを開発している。



理事
Julia Maeda
Tokyo Personalised ファウンダー
〔欧州担当〕

日本国内で10年以上マーケティングや広報分野のコンサルタントとして活躍した後、自身のコンサルティング会社「Tokyo Personalised」を設立。仙台市での居住経験があり、配偶者が青森の小さな町の出身であったことから、ゴールドenルート以外のエリアに外国人旅行者を誘客することに興味を持つ。
日本のインバウンドウォーキングツアーのパイオニアであるWalk Japanのマーケティングディレクターを務めた経験を活かし、欧米豪の富裕層を対象に、海外PR会社との連携や、旅行業界およびメディア業界への幅広いネットワークの活用を通して、山形羽羽三山の山伏、庄内、瀬戸内の観光マーケティング戦略の立案支援等、様々なプロジェクトに従事している。



理事
Aurélie Roperch
フランス在住・写真家
Nippon100 主宰
〔欧州担当〕

フランスの地方新聞のジャーナリストとして数年勤務したのち、2015年夏に初めて日本を訪れ、自然の美しさに強い感動を覚えた。日本を訪れる多くの外国人が知らない、日本の魅力的な場所を紹介したいと考え、2017年に東京に移り住み、Julien GIRYと共に、平成百景を探索することを決意し、旅ブログNippon100でその模様を発信。2018年秋にはフランスで本が出版される予定。



理事
David Antonio
MiXTA co.,ltd 代表取締役
〔南米担当〕

1982年 3月6日 チリ、サンティアゴにチリ人の母親と日本人の父親との間に生まれる。21歳の時にモデルとして活動を始め、MEN'S NONNO、smart、MEN'SJOKER、smartMAX(現MonoMax)、POPEYE、Suite Catarogなど数多くのメンズファッション雑誌を始め、ファッションブランドのカatalogや広告、CMなど様々な媒体で活躍している。



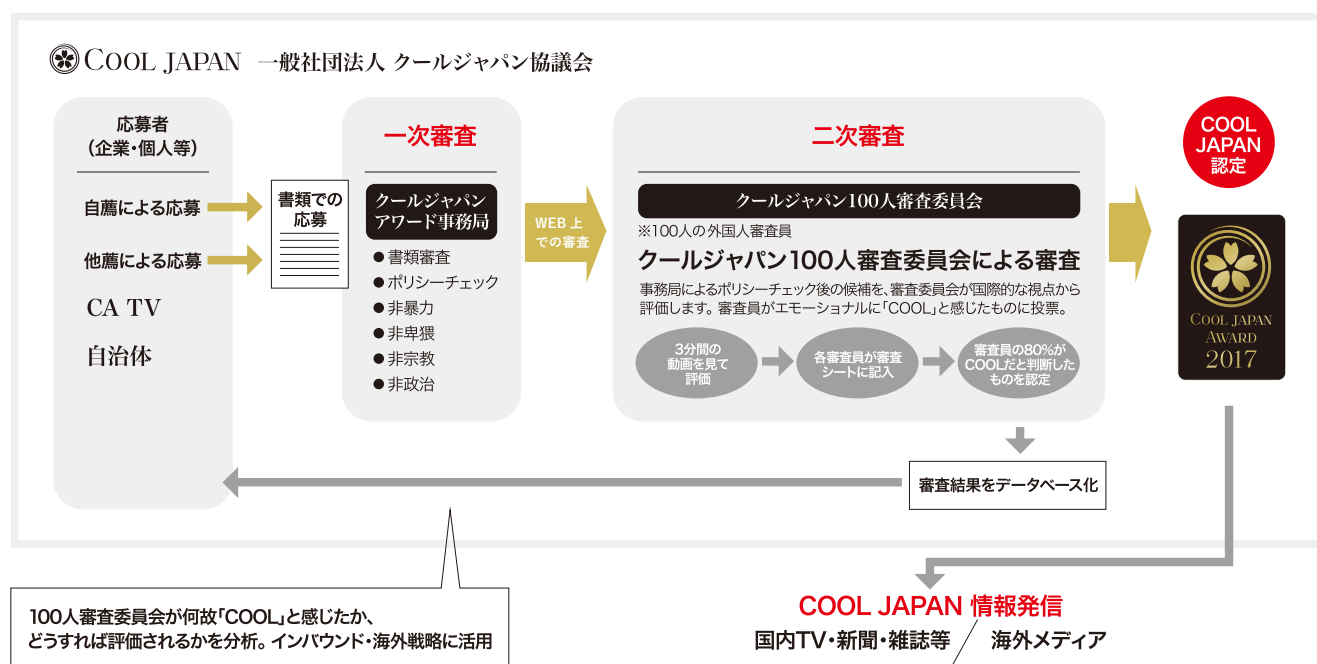
理事
山内 絢人
QUOINE Corporate Planner

1988年長野県飯田市生まれ。長野県立飯田高校、東京大学法学部卒。ロンドンビジネススクール・ファイナンス修士号、ケンブリッジ大学・コーポレートロー修士号。
2011年財務省入省後、財務省国際局(G7/G20/IMF関連政策を担当)、主計局(財政関連法規を担当)を経て退職。
興味関心はテクノロジーをベースとした社会制度・地域コミュニティのリデザイン。地元長野県飯田市とのコラボレーションも広く行う。

■ 一般社団法人クールジャパン協議会 顧問の紹介（敬称略、順不同）

	山田 長満 川崎商工会議所 会頭	昭和22年10月1日 鹿児島県生まれ。 慶應義塾大学大学院商学研究科修士課程修了。 平成19年10月 株式会社経理バンクホールディングス代表取締役社長に就任。 昭和61年10月 一般財団法人日本起業家協会理事長に就任。 平成16年11月 川崎商工会議所副会頭を経て、 平成22年11月 川崎商工会議所会頭に就任。
	高 秀蘭 映画プロデューサー	台湾テレビのプロデューサーとしてキャリアを積み、1986年ニューウェイブを設立。以降、中国語圏の優れた監督の製作・配給に関わってきた。 カンヌ映画祭グランプリを受賞した台湾の侯孝賢（ホウ・シャオ・シェン）監督の「悲情城市」（1988年）、「戲夢人生」（1991年）のプロデュースを始め、中国の張芸謀（チャン・イーモウ）監督の「紅夢」（1991年）、「活着」（1995年）、「何平」（ハー・ピン）監督の「哀愁花火」のポストプロダクションを努めた。陣凱歌（チェン・カイコー）監督とは「さらば、わが愛／霸王別姫」（1993年／カンヌ映画祭パルムドール受賞）、「花の影」（1996年）「始皇帝暗殺」（1998年）、「鳳凰わが愛」（2008年）、新宿インシデント（2009年）のプロデュースを手掛ける。
	藤原 洋 株式会社ブロードバンドタワー 代表取締役 会長 兼社長 CEO 一般財団法人インターネット協会 理事長	1954年、福岡県生まれ。 1977年に京都大学理学部を卒業。1996年、東京大学工学博士号（電子情報工学）を取得する。1977年に日本アイ・ビー・エム株式会社に入社。その後、日立エンジニアリング株式会社（現・株式会社日立産業制御ソリューションズ）、株式会社アスキーを経て、画像符号化方式の研究・標準化活動を行いMPEG（エムベグ）の創設に参画。1996年に株式会社インターネット総合研究所（IRI）を設立し、代表取締役所長に就任する。2012年から現職。2015年、一般財団法人インターネット協会理事長に就任。代表著書に『ネットワークの覇者』（日刊工業新聞社）、『科学技術と企業家の精神』（岩波書店）、『第4の産業革命』（朝日新聞出版）など多数。
	溝畑 宏 元観光庁長官 大阪観光局理事長	1960年8月7日生まれ。京都府出身。 自治省入省後、大分県に出向し、大分フットボールクラブ発足時よりクラブ運営に携わる。大分トリニータ代表取締役を経て第二代観光庁長官に就任。観光庁長官時代に東日本大震災が発生し、東北応援キャンペーン「東北観光博」をスタート。 ＜現職＞ 地域経済に関する有識者懇談会委員／総務省地域域創造アドバイザー／大阪府 特別顧問／京都府 参与／京都大学経営管理大学院 特命教授／跡見学園女子大学 客員教授／追手門学院大学 地域文化創造機構 特別顧問／東北公益文科大学客員教授／全日本ブライダル協会顧問／東京2020オリンピック・パラリンピック招致委員会評議委員／CJE（クールジャパンEBIZO）事務局アドバイザー
	田路 至弘 岩田合同法律事務所 執行パートナー	1982年東京大学法学部卒業。 1982-1987年（株）神戸製鋼所勤務。 1991年司法研修所修了（43期）。
	木谷 哲夫 京都大学 産官学連携本部 IMS 寄附研究部門教授	東京大学法学部卒、シカゴ大学政治学博士前期課程修了（MA）、ペンシルバニア大学MBA。 マッキンゼー・アンド・カンパニーにて、アソシエートプリンシパルを務め、自動車・機械・ハイテク・通信業界における戦略立案、オペレーション改善プロジェクト、金融機関の新規事業戦略プロジェクトなどを手がける。
	渋澤 健 コモンズ投信株式会社 会長	1983年テキサス大学 BSChemical Engineering 卒業。1984年（財）日本国際交流センター入社。1987年UCLA大学MBA経営大学院卒業。1987年ファースト・ボストン証券会社（NY）入社、外国債券を担当。1988年JPモルガン銀行（東京）を経て、1992年JPモルガン証券会社（東京）入社、国債を担当。1994年ゴールドマン・サックス証券会社（東京）入社、国内株式・デリバティブを担当。1996年ムーア・キャピタル・マネジメント（NY）入社、アジア時間帯トレーディングを担当、1997年東京駐在員事務所設立。2001年シブサワ・アンド・カンパニー株式会社を創業し、2007年コモンズ株式会社を設立（2008年コモンズ投信へ改名し、会長に就任）。2012年公益法人日本国際交流センター理事長に就任。
	大和田 廣樹 映画プロデューサー	大学卒業後、メディア関連のコンサルタント業務を経て、96年に株式会社インターネット総合研究所（IRI）の設立に参画。 同社は、99年に東京証券取引所マザーズ市場の第1号として上場する。
	遠藤 洋路 熊本市教育委員会教育長	1974年高知県生まれ。東京大学法学部卒業、ハーバード大行政大学院修士（公共政策学）。1997年旧文部省に入省し、生涯学習、初等中等教育、知的財産、スポーツ、国際交流などの分野を担当。在職中に、霞が関の改革を目指すNPO法人「新しい霞ヶ関を創る若手の会（プロジェクトK）」理事を務める。

COOL JAPAN AWARD 2017 展開スキーム



認定マークについて

COOL JAPAN AWARD は、外国人審査委員 100 人（COOL JAPAN 100 人審査委員会）の評価により、世界が共感する「COOL JAPAN」の発掘、認定、発信を行って参ります。当 AWARD で「COOL JAPAN 認定」を受けたものだけが、「COOL JAPAN 認定マーク」の使用が認められます。



COOL JAPAN
AWARD
2017受賞

一般社団法人 クールジャパン協議会とは

日本中に埋もれている素晴らしいものを発掘し外国人の眼で評価し、海外市場展開によるアウトバウンドと人材育成や情報発信によるインバウンドに寄与する仕組みです。日本のポテンシャルを引き出し、日本の力強い成長に寄与することを目的に、新進気鋭かつ温故知新たる良いものを発見し、世界へと発信することで地域経済活性化に貢献して参ります。



COOL JAPAN

●概要

名 称：一般社団法人クールジャパン協議会
設 立：平成 23 年 6 月 16 日
住 所：〒602-8061
京都市上京区油小路通
中売下ル甲斐守町 97
西陣産業創造会館 8 号室
MAIL：kyoto@cooljapan.info(京都事務局)
tokyo@cooljapan.info(東京事務局)

事業内容

- ◆「クールジャパン(COOL JAPAN、以下CJ)」の協議及び認定
- ◆ CJを発掘、認定する「COOL JAPAN AWARD(以下CJA)」の開催
- ◆ CJ商標及び「認定マーク」の管理
- ◆ CJに関する国内及び外国の研究者・企業家、自治体、研究組織・企業団体が参画する国内外での見本市(CJ SHOWCASE)、イベント企画、交流会、ツアー等の開催 等
- ◆ CJA審査結果を通じての外国人が感じるCJのデータ分析、コンサルティング、インバウンド・アウトバウンドのサポート 等
- ◆ CJ認定物の冊子、WEBサイト、映像等による国内外への配信